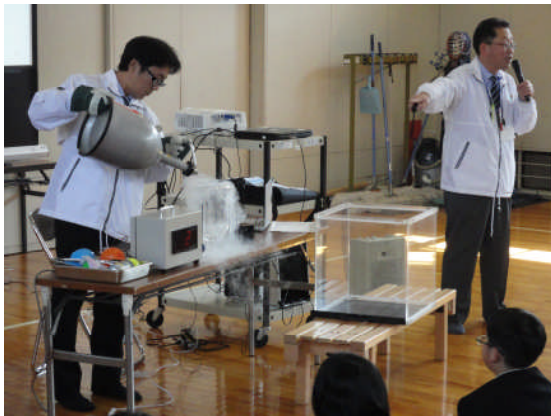


## 「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



テーマ  
Theme

「地球温暖化と  
エネルギーについて学習しよう」

講師等  
Lecturer etc.

大阪ガス株式会社

学校・園名  
School name

彦根市立南中学校（1年生）

実施日  
Date

平成 25 年 2 月 22 日

教科等  
Subject etc.

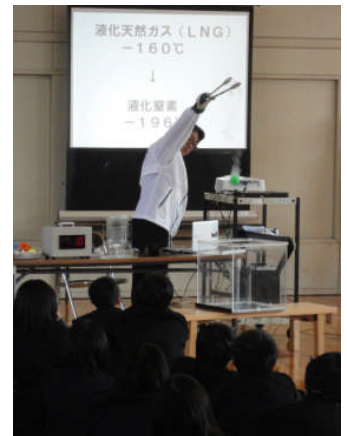
総合的な学習の時間

### 授業 Class

前半は、地球温暖化について、特に二酸化炭素などの温室効果ガスが増えたことが原因であることや、最近の気温や気候の変化、氷河の融解の例など、グラフや動画や写真でわかりやすく教えてくださいました。さらに、現在の化石燃料、自然エネルギー、天然ガスについてお話していただき、世界全体で二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を減らすこと、二酸化炭素排出量の少ないエネルギー源を使うこと、エネルギー使用を減らす（＝省エネ）ことが地球温暖化を防ぐ方法であることを学びました。

後半は、地球にやさしいエネルギー「天然ガス」の性質を、マイナス 196℃の液化天然ガスを使った冷熱実験で確認しました。

● 容器に液化天然ガスを注ぐ→〈冷熱実験〉ハンカチを入れると…？ 風船を入れると…？ ゴムのボールを入れて落とすと…？ など。



### 感想 Impression

#### 生徒より Impression from Children

- 温室効果ガスを減らすには、国と国とが協力しあうことが大切だと分かりました。家で使う電気が1972年から2003年で4倍になっていて、びっくりしました。
- エネルギーをむだにしないことは、二酸化炭素を減らしたり、色々な点で役に立ち、今の日本の環境問題をなくすことにつながる事が分かりました。今、環境を少しでもよくするための取り組みとして、発電の方法や他にも様々なものを開発していることなどを聞いて、その人たちのおかげで、今の日本が保たれ改善されていくと思うので、そのことを誇りに思い、私も少しでも協力していきたいと思いました。
- 地球温暖化という言葉は知っていましたが、それがどんな状態なのかは知りませんでした。今、地球温暖化は進んでいて、平均気温が0.7℃上がることで、ヒマラヤ山の雪が溶けたり、海面が上がり建物が浸水したり、砂漠が広がったり…など、0.7℃がすごい被害を及ぼすことを知りました。今日の話聞いて、自分のしなければならぬことが分かりました。エネルギーをむだ使いしないようにしたいです。
- 液体窒素の実験で、ボールが粉々に割れたことや、チューハイやふりかけにこの技術が使われていることにとっても驚きました。

#### 学校より Impression from school

パワーポイントや実験道具を用いて、講義をしていただきました。地球温暖化では、平均気温が0.7℃上がっており、氷河の後退や海面の上昇、異常気象、砂漠化など深刻な問題を引き起こしています。二酸化炭素の排出が少ない発電方法として、ガスを勧められました。天然ガスは海外から輸入しており、液体にしてタンカーで運ばれます。液体にしたガスの様子を実験を通して体験させてもらえ、素晴らしい活動となりました。

#### 講師より Impression from lecturer

広い場所でしたが、皆さん、このテーマとしっかり向き合って注目して聞いてくれました。こちらが言いたいことを受けとめてくれる表情でしたので、とても良かったです。熱心にメモを取ったり、真摯な対応が嬉しかったです。